

ひよこぐみだより No.10



H. 26. 1月10日(金)



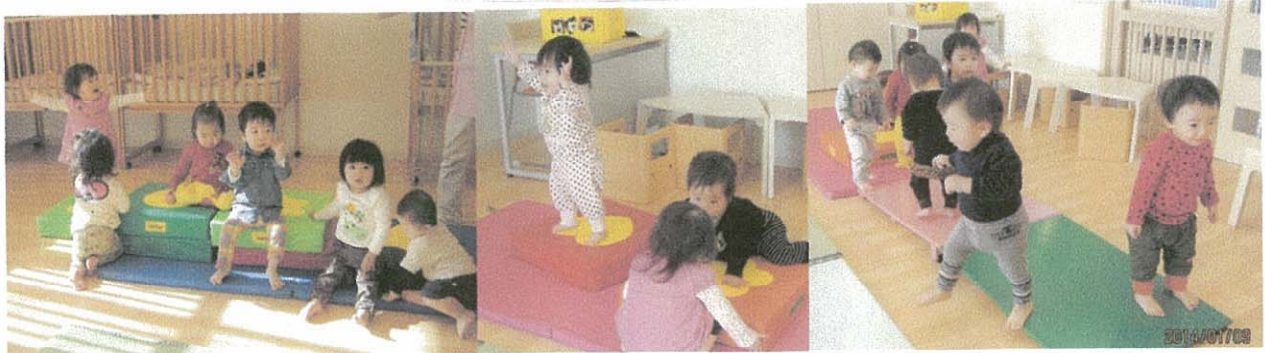
あけまして おめでとうございます!

保育士が新年の挨拶をすると、子どもたちがにっこり笑って答えてくれました。年末年始を楽しく過ごされたことへの満足感が感じられます。このお休みの間に、伝い歩きから一人歩きができるようになったり、小さな段差をポンと超えたりして、子どもたちの発達には休みがありません。

日々、成長している子どもたちは、お家の方々や保育士にとって、希望であり、喜びです。今年も一緒に、子どもたちを守り、その成長を支えていきたいと思えます。



☆一緒に体操しようよ!



体操や歌に合わせて、手を振ったり、ひざを曲げたりして、少しずつ動けるようになってきました。「ぐるぐるドッカーン」や「元気玉とばせ」はテンポが速く、子どもたちはクルクルまわります。今月は「おもち、モチモチ」でいきます!



☆お昼ね すやすや

一人用の木のベッドから卒業して床に並べた青いベッドでみんなと一緒に昼寝する子どもたちが多くなりました。床暖房のホカホカした暖かさに包まれ、ぐっすり眠っています。気持ちよさそうですね。



☆お気に入りの絵本「きゅっ きゅっ きゅっ」

子どもたちは、おくちのまわりがべとべとになったり、こぼしたりしながら、おいしそうにしっかり食事しています。

この絵本を見て、同じだねという共感と安心感が笑顔になって子どもたちに広がります。



☆どんど焼き(10日)とおもちつき(24日)のおしらせ

子どもたちの健康と安全を祈願する伝承行事です。寒中の時ですが、燃えあがる火の勢いに、強さと大きなぬくもりを感じます。どんど焼きの煙で、子どもたちの頭を撫でて、強くて賢い子どもになりますようにお願いします。(記福岡)



平成26年1月10日(金)発行

あけましておめでとうございます！

年末年始のお休みが終わり、元気に登園してきた子ども達の声で新しい年への始動のスイッチが入った保育園の中が“ぱっ!!”と明るくなりました。「おばあちゃんの家に行ったんよ。」「車乗ってね、お出掛けしたの。」など、子ども達はお休み中の事を笑顔で話してくれましたよ。

保育園の木々達もこの寒さの中、新芽を膨らませています。その木々のように、子ども達も蓄えてきた力を発揮する保育の4期です。4月の進級時には、どんな成長を見せてくれるでしょうか?日々の成長を一人ひとりの姿を見つめながら、保護者の方々と共に支えていきたいと思えます。



たくさんの小さな先生たち

身近な大人の真似っこ遊びをしている姿を見かけるようになりました。絵本が大好きな子ども達は、読みたい絵本が一緒になることがあり、取り合いになることもあります。ある日、りなちゃんが“だるまさんの”の本を一人で読んでいました。そこへ、あいりちゃんがきて、「んっんっ。」と読みたいとアピールしています。りなちゃんは「よんであげる。」と保育士が普段子ども達に絵本読みをしている時のように本を持ち替え、「だるまさんの〜」と読み始めました。あいりちゃんも満足したのか、りなちゃんの前にすわり、笑顔です。それを見ていた食事を終えたお友だちも急いであいりちゃんのとりにすわっていましたよ。りなちゃんの真似をしてお友だちに読み聞かせをしている子どももいました。保育士2人は微笑ましくなり、その姿を頼もしく見ていると、その視線を感じた子ども達は「えへへへ。」と照れた様子でした。

すみれ組にも新しいお友だちが増えました。



K・S ちゃん

6月23日生まれの女の子です。
お友だちの名前も少しずつ覚え、大好きなお話をたくさんしていますよ。

1歳児 中西裕子 有田洋子



ちゅうりっぷクラスだより 1月号

H26.1.10 (金)

新しい年が始まり、園にも子どもたちの元気な声や笑顔が戻ってきました。

小寒に入り吹き抜ける風がますます冷たく感じます。

1月は、どんど焼きやもちつきといった日本ならではの伝統的な行事を大切にしようと思います。今年度最後の保育期に入り、豊かな心に育った子どもたちを私たちは一つひとつ丁寧に向き合っていこうと思います。



部屋の押入れを片付けていると、Aちゃんも横に来て一緒に片付けを始めました。私が、片付けを終えて立つときに腰を押さえて「ヨイショ」と言うと、Aちゃんも一緒に「ヨイショ」と言って「やっと終わったね」と一言！思わず2人で顔を見合わせて笑ってしまいました。

「まねっこ、まねっこ 楽しいな♪」



Rちゃんが絵本を1冊持って、椅子に座って「はじまるよ、はじまるよ♪・・・と歌いながら手遊びを始めると、周りの子どもたちが集まってきました。「お話さん、お話さんでておいで」と、Rちゃんが言うと周りの子どもたちが「はい」のお返事で、お話が始まりました。

Rちゃんは、自分が先生になって絵を見ながらお話を進めていきます。すると、お話の途中にOくんが「それはね・・・」と言うと、Rちゃんは「待ってね、最後まで見てね」と伝え、Oくんは、にっこりうなずきました。それから、Rちゃんは1冊の絵本を最後までみんなに読んであげました。

子どもたちの言葉やつぶやきを聞いていると、「どこかで聞いたことがあるな」と、ハッとする場面があります。子どもたちは普段からアンテナをたくさん広げていることを実感します。そして、「いろんなことを知りたい！したい！」と、たくさん吸収しようとしている子どもたちです。その子どもたちの姿やつぶやきに、温かい気持ちになったり笑ってしまうことがあったりして、そんな子ども達に支えられて保育士自身も育っていることを痛感しています。

ちゅうりっぷ組担任：河内・唐木・梅野・宮村



H 2 6 . 1 . 1 0 (金)



「 お正月 」

新年が明けて、久しぶりに登園してきた子どもたちの笑顔と「先生、おはよう」という元気な声が迎えてくれました。「お正月はね〜♪」とお餅をたくさん食べたことやお年玉をもらったことなど、楽しかったことを話してくれました。

保育園では、こまや福笑い、けん玉、かるたなどお正月の遊びに興味を持って遊んでいます。「たこあげしたい!」「こまも、作ってみたい!!」という子どもたちの希望の声が出ていますので、一緒に作ろうと計画しています。昔からの伝統的な遊びを知る機会が少なくなっているのです、大切にしたいなと思っています。



「 歯みがき 」

保育の 4 期に入り、保育の総仕上げの時期になりました。4 月に比べ、生活習慣が身につけてきた子どもたち。歯みがきも、始めは保育士が仕上げ磨きをしていましたが、今では鏡を見ながら自分たちで磨けるようになりました。「虫歯にならんようにねえ。」と、言いながら磨いていますよ。



七草がゆ



小寒入りの 7 日の給食は七草がゆでした。朝の集まりのときに実際に七草を見たり、触ったり、においをかいだりしました。「これ、葉っぱのにおいがする〜」「これはかぶに似とるねえ」と、観察していました。食事の時には「今日は七草がゆよね。」「おいしいね。」と味わって食べていましたよ。七草がゆを食べ、元気に育ってほしい思いでした。

こすもす組担任

藤田 寛子・井上 佳美

第10号



平成26年1月10日(金)

あけましておめでとうございます！

年末年始のお休みがあげて、久しぶりに登園した子どもたちに、「元気だった？」とたずねると、満面の笑みとともに、「うん！」と明るい返事が返ってきました。

お休みの間に楽しい思い出がたくさんできたようで、「大晦日に年越しそばを食べたよ！」「神社に行って、交通安全の御守りを買ってもらった！」「公園で凧あげをして遊んだよ！」「家族みんなで旅行に行ったよ！」などと、色々なお話を聞かせてくれました。

何よりも、子どもたちが大きなケガや病気をすることもなく、元気に過ごせていたことをとても嬉しく思いました。

保護者の方から、「あと1年ちょっとですが、よろしくお願ひします。来年の今頃は、ランドセルを準備したりしているんでしょうね。早いですね。」と、感慨深い思いをお聞きして、あらためて月日の経つのをしみじみと実感しました。

進級まで3ヶ月をきり、4月からはいよいよたんぽぽ組です。少しずつですが、子どもたちも、「もうすぐたんぽぽさんになるんだ！」という意識が芽生えてきているようです。

進級までの最後の3ヶ月で、子どもたちがどんな成長や変化を見せてくれるのか楽しみです。

今年もどうぞよろしくお願い致します。



☆サンタさんはどこから来たの？

クリスマス会の時に、サンタさんに、「どこから来たの？」と聞くと、「どこから来たと思う？」と返ってきました。子どもたちは、「お空の上に島があるでしょ？そこから来たんじゃない？」「遠くの森から来たと思うよ！」「東京から来たんじゃない？」「インドだと思う！」と口々に言っていました。

子どもたちの発想は、夢いっぱい、ユーモアいっぱいですよ！

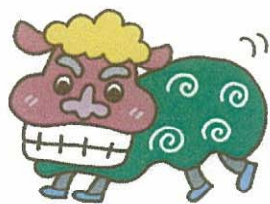


☆ステキなお兄さん、お姉さん♪

1月4日(土)、ちゅうりっぷさんと一緒に過ごしました。お昼寝の時に、2歳児のお友だちが自分でパジャマのボタンをとめていると、その姿を優しいまなざしで見守り、最後までできた時には、「できたね！」「上手！」と拍手をしながら成長を共に喜び合っていました。まるで、自分のことのように喜ぶ姿に、心がとても温まったひとときでした。



4歳児担任 嶋津 由佳 田中 佑奈



たんぽぽだより



H26. 1. 10 (金) 発行

明けましておめでとうございます。

元日は晴ればれとした青空に恵まれ、穏やかな新年のスタートとなりました。ご家族おそろいで楽しいお正月を過ごされた事と思います。楽しい年の始まりは嬉しい事が起こりそうな予感と期待にあふれています。

子ども達とちゅうりっぷを植えました。卒園までに、とりとりの色を咲かせてくれる事と思います。「大きくなってね！」と成長を楽しみにしています。



「感謝の気持ちをこめて年賀状を書きました」

12月の終わりに皆で家族の人やおじいちゃん、おばあちゃんに感謝の気持ちを込めて年賀状を書くことにしました。

自分で宛名を書くだけでなく「どんな風に書いたらいいかな?!」「書かだけじゃなくて、絵とか折り紙を貼ってみようかな?!」と一生懸命考えて世界に一枚しかない年賀状を作りあげました。近くの郵便ポストに出しに行きました。

年が明け、保育始めの日「年賀状届いて驚いたって」「喜んでくれたよ!」「嬉しかったって言ってもらった」「宝物にするって言ってくれたよ」とみんな笑顔で話してくれましたよ。



ちゃんと届けてね!



「子ども達の書き初め」

新年を迎えて、どんな人になりたいのか、どんなことを頑張りたいかを書き初めをします。

子ども達がどんな思いを表現するのか楽しみにされています。

お正月の行事は、七草に鏡開き、どんど焼き餅つき。今年の無病息災を祈りながら春が近づいてくることを実感する行事が続いていきます。季節の移り変わりを子ども達と楽しみたいと思っています。